

## 第11回 杉並区立杉並第一小学校改築検討懇談会会議録(要旨)

会議名	第11回杉並区立杉並第一小学校改築検討懇談会	
日時	令和7年9月2日(火)午前10時00分～午後11時00分	
場所	杉並区阿佐谷地域区民センター 2階 第1・2・3集会室	
出席者	学識経験者：深尾 精一 高口 洋人 阿佐谷地区町会連合会の代表：田中 昭一 杉並第一小学校通学区域内に存する町会の代表： 宇都野 正朔 佐藤 文夫 徳田 紀美子 杉並第一小学校学校運営協議会、学校支援本部の代表： 伴野 博美 岡田 円治 竹越 不可止 松尾 純一 杉並第一小学校震災救援所の代表：近藤 浩 杉並第一小学校PTAの代表：長谷川 篤男 杉並第一小学校校長：山口 祐美子 杉並第一小学校副校長：杉田 英昭 懇談会委員14名(欠席6名)	
委員	学校整備・支援担当部長：高山 靖 まちづくり担当部長：吉見 紗 学校整備課長：安川 卓弘 学校整備担当課長：花岡 純子 都市整備部拠点整備担当課長：鈴木 伸建 学校支援課長：中曾根 聰 新しい学校づくり担当係長：山下 幸一 学童クラブ整備担当課長：千葉 俊明 学童クラブ整備担当係長：西山 正治 学校整備課教育施設計画推進担当係長：岡本 智彦 株式会社日総建：櫻井 成行	
傍聴者	4名	
次第	1 開会 2 前回の振り返り 3 基本設計まとめ(最終案)について 4 閉会	
資料	資料1 前回の懇談会の振り返り 資料2 杉並区立杉並第一小学校併設1施設移転改築工事 基本設計まとめ(最終案) 参考資料 席次表など	

進行役	<p>皆様、おはようございます。</p> <p>ただいまから第11回杉並区立杉並第一小学校改築検討懇談会を開会いたします。お暑い中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>最初に、懇談会で使用する資料の確認、お知らせについて事務局からお願ひいたします。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>それでは、本日使用します資料について、ご確認をお願ひいたします。</p> <p>本日の次第の下にある資料欄を御覧ください。今回は資料1と2を事前に送付してございます。また、前回同様机上には席次表、意見提案票、ご感想シートアンケート、それから、返信用封筒も配付してございます。</p> <p>また、昨年度の懇談会で委員の皆様宛に意見書が寄せられました際に配付物をさせていただきましたが、今回同様に意見書が寄せられましたので、こちらも机上にお配りしてございますので、お知らせいたします。</p> <p>郵送された配付物をご持参されていない方や、机上に配付されたものに不足がありましたら、お手を挙げてお知らせください。事務局よりお持ちいたします。ご確認をお願ひいたします。</p> <p>よろしいでしょうか。議事の際に御覧いただく中で落丁等お気づきの点がございましたら、都度お声がけいただければと思います。</p> <p>私からは以上となります。</p>
事業調整担当 課長	<p>おはようございます。続きまして、事業調整担当課長である私から説明をさせていただきます。</p> <p>前々回の第9回懇談会におきまして私から、河北総合病院からの解体工事遅延等の申入れと今後の対応につきましてお知らせをさせていただいたところでございます。</p> <p>要点は2つございます。1つは解体工事の遅延。それから、地下躯体と杭の一部存置につきまして病院から申入れがあったというところでございます。</p> <p>区といたしましては、この間もご説明さしあげてきましたけれども、学校開設の遅延とか区画整備事業全体スケジュールのことを考えた際に、基本的には協定書のとおりに事業を進めてほしいということで河北医療財団に申入れをさせていただいたというところでございます。</p> <p>その中で河北医療財団より当懇談会の委員の皆様に病院から直接ご説明を申し上げたいという要望がございまして、実は本日、この懇談会の終了後になりますけれども、病院からご説明をさせていただければと考えてございます。また、この間でも懇談会の委員からも適切な説明と</p>

	<p>情報開示を求める要望が上げられていたと我々としても認識してございます。</p> <p>また、先週末の 29 日にこの阿佐谷地域区民センターで解体工事の説明会もございました。その際に出された意見等についても病院から話もあるかと思いますので、それも踏まえて聞いていただければと考えてございます。</p> <p>恐らく皆様は工事の遅延、そして地下構造物の存置につきましていろいろご意見があると思いますので、そこは病院に聞いていただいて、また、区としてもしっかりとこの間も協議してまいりましたけれども、これからも学校運営に支障がないような形で円滑にこの事業が進めるよう引き続きしっかりと対処していきたいと考えているところでございます。</p> <p>また、懇願会終了後と申し上げましたけれども、懇談会と病院からの説明を合わせまして一応 12 時までということで進めていきたいと思いますので、ご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>私からは以上になります。</p>
進行役	<p>それでは、議題に移ります。</p> <p>次第の 2 「前回のふり返り」について、事務局からお願いします。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>こちらにつきましては、私から説明させていただきます。</p> <p>前回の懇談会で頂いたご意見をまとめ、前回の懇談会の振り返りとして配付してございます。右方に「資料 1」、本日の 9 月 2 日の日付が入ってございます。こちらを御覧ください。</p> <p>前回頂いたご質問やご意見を右の列に要約してまとめてございます。一番左のものは要約したものをグループ分けしたもので、その隣に番号を振ってございます。こちらを通し番号としております。</p> <p>また、この番号欄に白抜き、あと、ブルー、イエローと色を塗っております。ブルーで塗られているものが基本設計で今回対象として検討していくもの、白抜きの部分につきましては、今後実施設計、運営等の検討に引き継いでこれからやっていく内容でございます。また、イエローの部分は改築全体を通して対応していくという形で少し分かりやすく色分けさせてもらったところでございます。</p> <p>以上を踏まえまして、かいづまんで私から読み上げさせていただきます。</p> <p>それでは資料 1 の一番上、まず「図書館について」ということで、図書館について今回は集中的に意見がございました。</p>

特に図書館の中だけではなくて、いろいろなところで本が読めるよう  
に環境を整備されたらいいのではないかというお話もあるとともに、また、  
世界的に見ても図書館が本を置いている場所から居場所に変わっ  
てきているという変化があって、そういった中で図書館の前、あるいは本  
を読む空間についても変化を考慮した造りにしていく必要があるだろ  
うということでご意見がございました。

次「バルコニー」です。

こちらもお三方からご意見を頂きまして、こちらについては今回減っ  
てしまっているということで、避難経路としてはあったほうがいいの  
ではないかというご意見がございました。

次に「学校開放」でございます。

野球につきましては、運用もございますが、防球ネットについては、  
なるべく高くしてほしいとか、あるいは、練習をするときに試合形式で  
はなくて、キャッチボールとかノックとか、そういったものもあるので、  
そういったところも考えて造っていただけたとありがたいという声で  
あるとか、あるいは、校舎の中を使う際には、学校開放のセキュリティ  
ラインをしっかりと検討して、動線も把握した上で造り上げてほしいとい  
うご意見がございました。

また、プール開放についてもご意見がございました。

裏面に進んでもらってよろしいでしょうか。

こちらはジュニアバンドの子どもさんの活動が伝わるような仕組み  
づくりであるとか、あるいは相談室、これからは多様性が求められる時  
代でもあるので相談室はもう少し多いほうがいいのではないかとか、そ  
の際の人通りへの配慮、また、通用口の位置の検討、回遊性の確保、  
またはごみ庫についても配置を見直したほうがいいのではないかという  
意見等々がございました。

これらを今回設計の資料に反映させてございますので、後ほど日総建  
さんから説明させていただきたいと思います。

次「雨水対策」です。

用地勾配があるため、高低差が分かるように資料を作成してほしい。  
また、浸水被害とか危険を防ぐための手立てを講じるという一文を最後  
の基本設計のまとめには入れてほしいということがございました。こちら  
についても今回ご確認いただければと思います。

そして、最後でございますが、総合的な内容と、あるいは総括とい  
うことで、阿佐谷北の杉並の第一小学校なので、そこにつくる「杉一らし

	<p>さ」というものを大事にして基本設計に反映させてほしい。地域にお住まい方たちの声をしっかりと聞いて検討を進めてほしい。また、河北病院、今回先ほど事業調整担当課長からもお話がございましたが、解体工事についてどうなっているのかというご指摘がございましたので、こちらについても、またお問い合わせいただければと存じます。</p> <p>雑駁でございますが、資料について説明をさせていただきました。私からは以上となります。</p>
日総建	<p>それでは、私から資料2「基本設計まとめ（最終案）」について説明させていただきたいと思います。</p> <p>19ページまでは前回お示しした図柄や写真をきれいなものに差し替えたり誤植などについての修正になりますので、説明を割愛させていただきます。</p> <p>諸室の配置については先ほどの振り返りでもありました内容を反映させた図面の20ページ目から説明させていただきたいと思います。</p> <p>20ページ目、左上に「15 諸室配置（案）1階及び校庭」と書かれた図になります。</p> <p>まず、校庭から説明させていただきます。防球ネットの位置です。校庭の左のところ、トラックと雲梯とか登り棒とか、そういういた遊具とのスペースの間に通していたのですけれども、左のほうに寄せて外側に防球ネットを回しています。</p> <p>前回までは遊具の具体的な表現は差し控えていたのですけれども、具体的に雲梯や登り棒、右のほうに鉄棒を配置しています。</p> <p>校庭の左上、学級菜園やレインビオトープをもう一回見直して、校庭周辺の緑化の範囲と一緒にデザインし直しています。</p> <p>校庭の右上、野球の区画ラインは前回左のほうだったのですけれども、南の陽が目に入るというお話もあって、反転して少し軽減できるように、位置を変えております。</p> <p>校庭の右のほうに、先ほどお話もありましたように、雨水流出抑制についてこれまでご説明させていただいている内容を記載させていただいている。</p> <p>それから、校舎について。前回学校からお話しいただきました職員室周りの諸室の配置について大きく見直しています。</p> <p>まず、職員室です。廊下を通して更衣室と分離、主事室を通用口の脇に置いて、人の目が行き届くようにしています。</p> <p>それから、上にあった学校支援本部を下に下ろして調整しております</p>

す。

ここにあったごみ庫はその右側の防災倉庫のほうにまとめさせていただいております。

その辺りの関係で育成室関係を校庭に向かって3室並べるという元の配置に戻しております。

今回セキュリティラインの話もありましたので、図の右下の凡例のところに「学校開放時セキュリティライン」、赤い一点鎖線で、例えば1階で言いますと通用口を入って、主にエレベーターと階段2を中心として学校開放時にに入る範囲を制限しています。1階については多目的室とお手洗い周りまでということです。

1枚めくっていただいて、今度は2階・3階になります。ページ数でいうと21ページになります。

まず2階です。音楽室と多目的室をもう少し検討しまして、配置をひっくり返して音楽室を建物の中央側に寄せて、諸室の面積も少し調整して再配置しています。

体育館のほうです。ピアノ庫を設けて、今、既存の学校だと外に出っぱなしなのですけれども、しまえるように、それから、体育館の右上のお手洗いは体育館の入り口を少しずらして、お手洗い前の空間経由で入っていたのですけれども、入口を分ける配慮をしています。

それから、全般的に学校の校庭側、普通教室の校庭側に庇を設けたり、特別教室の西側に庇と縦ルーバーを設けて、日射遮蔽や省エネルギー、そういったものに配慮できるような表現にしております。ちょうど今、細かいところは検討中です。

3階のほうは特に変更はございませんけれども、図書室と多目的室と下に移ったお部屋もありますので、その辺で少しお部屋の壁の位置などを調整しております。

普通教室とワークスペースの関係については、これまでご説明したとおり、大きな変更はございません。

もう1枚めくっていただきまして、4階、5階、屋上階です。4階については変更がなくて、5階周りは1階に移ったお部屋の関係もありますし、PTA室が5階の左上の角に移っております。

R階平面についても、プールサイドをお隣から見えないようにプールサイド上部の屋根とかルーバーなどの設置をただいま検討しております。その辺の表現をさせていただいております。

もう1枚めくっていただきますと、今度は立面図と断面図になります

	<p>す。左上のほうが 1 号線、中杉通り、メインルートから見えるこの学校の妻側の面。それから、右上がり病院側の西側の面になります。</p> <p>断面図も短手と長手に断面線を切つて、建物の構成が分かるように特別教室は緑色、普通教室は青色、それから学校の管理諸室はピンク色、体育館はオレンジで学童は橙色と、学校の基本構成が分かるように色塗りをしています。</p> <p>もう 1 枚めくつていただきますと、最後のページになるのですけれども、今回の学校の特徴になっています、中央の大階段の絵を作つてまいりました。ちょうど昇降口を入つて、まっすぐ見ると、こういったような正面に階段の様子が見えてくるということで、ちょうど中央から左のラインが階段として上がつていくようなスペースで、右側のところに座つていろいろな活動ができるような段の構成になっております。</p> <p>壁には飾り棚を設けて本を置くですか、展示物、それから、今回空間がゆつたりありますので、例えば杉並区第一小学校で毎年作られている和紙ですとか。それから、この間阿佐谷のパールセンターで七夕をやつっていましたので、見に行きましたら、150 周年の杉一小の記念の張りぼてがあり。昨年のジュニアバンドが金賞を取つた時の張りぼてもありましたので、こういったものを飾れる良い空間と思っています。</p> <p>正面を突き当たつところには、今既存の学校で明治・大正時代の学校付近の風景の絵がございましたので、そういった学校の伝統とか出自が分かるような風景画を引き延ばして貼ると、この学校のオリジナリティーが出せると思い、この絵の中にも折り込んでおります。</p> <p>私からの説明は以上になります。</p>
進行役	<p>それでは、ご質問やご意見をお受けいたします。挙手でご発言いただければと思います。</p> <p>委員、どうぞ。</p>
委員	<p>ごみ置き場がここからなくなったのはとてもありがたいと思っているのですが、学校の教育的な機関として、自分が関わっているから言わせてもらうと、学校支援本部がこんなに小さくて、こんなところで主事室の横でいいのでしょうか。</p> <p>ここにいろいろな地域の方たちがお集まりいただくというのがあるのです。多目的室を大きく取つていて、多目的室というのは、多分地域を目指して、地域の私たちが使いやすいというのかも分かりませんけれども、頻度としては地域の方たちよりも今の状況を言わせてもらうと、学校支援本部がお招きしている講師の方だと、朝先生とかのほうが多</p>

	<p>いのです。その間に特別支援と相談室があって、主事室の間に挟まれているような、そんな学校支援本部だと私は思っていませんでしたので、あまりにも、先生方はどうおっしゃるか分かりませんけれども、今の杉一小の教育の機構から言うと、私は非常に憤慨しています。</p> <p>以上です。</p>
進行役	事務局からありますか。
教育施設計画 推進担当係長	<p>ありがとうございます。こちらの配置については、もう一度見直してみたいと思います。</p> <p>今回多目的室が端に行ってございますのは外から直接行けるようしたりということも考慮していた部分がございましたので、この位置に来ていたのですけれども、そこを含めて学校支援本部と、もう少し連携が取れるような工夫もあっていいのではないかという形だったかと思いますので、検討させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>ありがとうございます。教育施設計画推進担当係長さんも頻繁に学校に来ていただいているので、学校の中の教育的なことをお分かりいただいたから、すぐそう反応してくださったと思うのですけれども、ちょっとこれだけでは杉一の地域教育が軽んじられているなと思っておりますので、岡本さん、そのところはそのような形で少しお考えいただければありがたいと思います。よろしくお願ひいたします。</p>
教育施設計画 推進担当係長	分かりました、ありがとうございます。
進行役	<p>ほか、ございませんか。</p> <p>委員、どうぞ。</p>
委員	<p>自分のところだからいうわけではなく、PTA室が5階にあって、PTAの活動はどこでやる分には構わないと思うのですけれども、PTAは児童の保護者が出ないとPTA室に入ることはないと思うのですけれども、ただ、これまでのいろいろな学校の時点で、5階は子どもたちの間にかなり大人が入り込むような場所になるのかなと思うと、基本的にはそんなに変な人がPTAをやることはないと思うのですけれども、いろいろなことを考えて5階はどうだろうと疑問としてあります。</p> <p>もし再考の余地があれば、1階のほかの、場所は支援本部と違ってPTA室の場合はそんなに広くなくて大丈夫ですので、印刷物とか資料の棚があって何人かが作業ができるスペースがあれば十分なので、5階はほかの職員の目につきにくい場所に外部の者が集まる場所があるという、安全的に、PTAは基本的に大丈夫な人だと思うのですけれども、</p>

	ひょっとして何か変な人が紛れ込む可能性はゼロではないので、と感じました。検討をお願いいたします。
教育施設計画 推進担当係長	<p>ありがとうございます。今回実は、場所の取り合いもあった部分ではあるのですが、もう1つ、図面に追加させてもらっている記載がございまして、ちょっと見にくいのですけれども、赤い細いラインで部屋を部分的に区切っているところがございます。この赤いラインといいますのが、前回の懇談会等でお話が出ましたセキュリティラインの部分を示しております、外から、例えば学校開放等で中に大人の方、あるいは学校外の方が入ってきても、ここで区分けをして、そしてそこから先の子どもたちがいらっしゃる場所には入ってこられないようとするという形に区分けを設ける予定でございます。</p> <p>実は、今回5階を選ばせていただいたのが、5階については、実は学校様からも夏以外は基本的に子どもたちが上がらないという形で想定をしているので、ある意味区画として分けたいというお話がございまして、そうすると、セキュリティライン的にエレベーター中心になる部分がございますが、分けやすいのかなと思って今回はそこを検討させてもらった次第でございます。</p> <p>ただ、今、ほかのフロアについてもご指摘がございましたので、セキュリティラインはこれからもう少し細かい動線も見ながらチェックしていく中で、何かしら工夫ができるかどうかは検討してまいりたいと思います。よろしくお願ひいたします。</p>
委員	ありがとうございます。別にPTA室が5階で嫌だという話ではなくて、セキュリティラインの考え方で子どもたちとごちゃごちゃにならないようにという意図で発言させていただきましたので、ご検討よろしくお願ひいたします。
進行役	委員、どうぞ。
委員	2階、3階、4階のところにひさしというのが出ていますね。これはいわゆる避難路とは一切関係なく、本当のひさしということですか。
進行役	<p>今、ひさしのお話が出たので、私もちよとお話をさせていただいていいでしょうか。</p> <p>最初の頃の設計にはベランダがあったかと思います。杉一は敷地が本当に限られているので場所の取り合いになるということはよく分かります。また、校舎にゆとりを持たせることが難しい状況だということも理解しています。だけれども、このベランダがあることで、わずかでも</p>

	<p>奥行きが確保される、そして子どもたちや教職員に心理的な余裕を与えることができていると私は思っていました。</p> <p>そして、教育活動の面からもベランダへの利点があるかなと思っていました。例えば運動会の表現活動、本校はソーラン節、組体操、マスゲームなどグラウンドから子どもたちがその演技、表現を見る際には迫力を感じられます。しかし、視点を変えた高い位置からも見ております。そのときには全体を見渡すことで隊系移動や集団行動の美しさを共有することができておりました。また、ランニングチャレンジというペース走も行っています。</p> <p>そういうところで授業の公開、保護者の参観においても教育の成果を多角的に御覧いただけるよい機会だなと思っておりましたし、これを設定していただいたたたたということで、杉一の教育活動をよくご存じなのだと受け止めていました。</p> <p>また、先ほど委員からもありましたように、安全面からもベランダ避難経路の確保という意味を持っていたかと思います。災害時に児童を迅速に避難させる動線として機能していくだろうと思っていました。学校にとって大きな安心材料ではあった。けれども、消えておりました。</p> <p>もちろん教育施設ですから、華美で贅沢な設備を求めるこではないということも私たちは理解しております。ただ、ベランダ・見た目の豪華さではなくて、子どもたちの学びや安全を支えた必然性のあるものではあったのではないかなと思って今回の図面を拝見いたしました。</p> <p>懇談会の振り返りのところにもこのバルコニーということで記載がありますが、最初の図面からこのバルコニーを取るようになった経緯など、どなたからのご発言で、どのような経緯でこれがなくなっていくのかということを知りたいなと思っています。可能でしたら教えてください。</p>
施設整備担当 課長	<p>施設整備担当課長と申します。</p> <p>まず、避難の点で心配されたという点については、二方向避難がしっかり取れてるというところで大丈夫だということで考えてございます。</p> <p>バルコニーについては、実は今までの学校でもそういった議論がたくさんありまして、バルコニーがあったほうが小学生が外に出ていろいろ見られるというお話ですとか、奥行きがあるということも分かるのですが、今までどこの学校のときにもバルコニーが欲しい話と建設コストの話があったりして、こういった観点でバルコニーをつけましょうという様々の議論を営繕課でしてきた経緯がございます。</p>

	<p>例えば南、ものすごく日射が当たるところにバルコニーを設けて日差しのカットにもつながるところには設けようであるとか、そういったところはあるのですけれども、今回のプランにつきましては、北側にバルコニーがあったので、日差しの日よけになるような効果もないというところでしたり、二方向避難も十分ほかのところで3つ階段がありますので取れるということで、華美ということではないのですけれども、実は今試算をしているところで、とんでもなく今までの学校とは信じられない金額が出ているところもございまして、少しでもカットしていくところで今、営繕部門、技術部門と計画のところで少し設計と金額でアップダウンしたりしながら検討しているところです。</p> <p>なので、そういった観点もあって、今までのいろいろな学校でのやり取りの経緯とかもありますし、バルコニーについては必要最小限にしていこうというのがほかの学校でも議論されてきたところがありまして、申し訳ないのですけれども、最初は夢が広がるようなバルコニーが随分多く書かれていたものを出してしまったところはあるのですけれども、だんだん精査していく中で、その後も府内でさらに財政課とも交えて議論されていきますので、ここでバルコニーを回すのは難しいかなという話が最終的には今の形になっているところでございます。</p>
進行役	営繕のほうで判断されたということですね。
施設整備担当課長	判断というか、助言をさせていただいて、内部で検討しながら詰めていったということでございます。
進行役	よその学校と予算が桁違いだというのは、それは当然ではないのかなと思います。予算がないからつけないというご説明に私は聞こえましたが、それで合っていますか。
施設整備担当課長	予算だけということではないのですけれども、ほかの観点でも本当に何が必要なのかというところで、今回避難経路も十分に取れたりですか、校庭もしっかりと全部普通教室が向いてございますので、そういった意味で今回バルコニーを結構豪華に全部のところにつける必要はないかなということで少しずつ図面を変えていったということでございます。
進行役	可能であったものが削除されるというのは奪い取られたような感覚に陥っています。引き続きご検討いただければと思います。
施設整備担当課長	ありがとうございます。
進行役	委員、どうぞ。

委員	<p>ここ2～3年、こんな気候ですので、体育祭とか運動会の在り方というのはどの学校も苦労しているところです。うちの学校も2年ほど前から児童全員が校庭に出ことができなくなりました。</p> <p>その折りに、今ですと屋上から見る形になっているのですけれども、私はそのバルコニーがとても有効だなと思っていました。学校がとても苦労して、そういう行事等を支えていくときには必要不可欠なものだと私は思っていました。ですので、今進行役がおっしゃるように、普通教室にベランダがあれば、そこから子どもたちが活動を見ることがとても有効だと思うのです。</p> <p>もちろんお金も大切でしょう。でも、子どもの教育、それをみんなでこの会議でやっているところなので、子どもの教育に必要なものというのは、申し訳ないですけれども、安直にお金が足りないからつけませんというの今まで一所懸命考えてきた私たちにとっても非常に不愉快な答えだと思いますよ。</p> <p>それをずっとやってきたわけではないですか。もちろんお金ありきということは分かりますけれども、だったら吹き抜けなんか造らなくても結構です。吹き抜けはすごくお金が掛かると聞いています。ここで本なんて読まれた日には、子どもは怖くてしようがないです。だとしたら、もう少し不可欠なものと必要なものというのは精査しなければいけないのではないかですか。お金のことだけで考えられては困ります。今まで何回これをやってきたのでしょうか。</p> <p>教育施設計画推進担当係長さんとか日総建さんは学校によく来られて、いろいろな様子を見てくださったからありがたいとは思いますけれども、今はどこの学校も運動会の在り方を検討してとても大変な思いをしているときです。うちはそういうことは早いので3年前からやっているのですが、そのときに子どもたちが分割して何年生は校庭に出るとかという形でとても苦労してやっているところで、ベランダがあることで、これで子どもたちが体育祭の様子をよく見られるなと思って私はうれしく考えていました。それが経済的なことでつけられないというのは申し訳ないですけれども、教育における校舎を造るというところからちょっと遠いところの感じがします。とても今の返事は不愉快でした。</p> <p>以上です。</p>
学校整備課長	<p>コストだけということではなくて、ほかの学校でバルコニーというのはなかなか活用が難しいというところがございまして、消防法の関係で手すりが1.1から1.2メートルぐらいまでしかつけられないのです。</p>

	そうすると、落下の危険性が非常にあって、少しでも足がかりのようなものがあると、それを足がかりにして落ちてしまったりとか、そういうことで学校も運用に関しては非常に気を遣っていて、基本的には窓は閉じて出さないと。出すときには先生が必ずついて見守る中でしかできないというところがあって、なかなか活用にも難しい部分もあります。先ほど施設整備担当課長からもありましたけれども、今の区の方針としては、日射の関係ですとか、そういうことにつながるというようなところですとか、避難上必要不可欠であるという場合以外については基本的には設置していかないという考え方でございますので、そこはコストのことだけで申し上げているのではないということはご理解いただければと思います。
進行役	委員、どうぞ。
委員	でしたら、前回にそれが分かっているわけですか。前回のときにはベランダがあることで私たちは検討させていただいたのです。今急に消防法だとか何だかんだということですか。規制があるということは前回で分かっていることですか。今になって外したということは、建築のことに関して皆様方が、行政としては検討せずにこの場にその設計図を出してきたということですか。
学校整備課長	前回ではなくしていたと思いますけれども、前々回かその前ぐらいは、まず一案としてバルコニーを回すというのが草案として出ていたかと思います。前回ぐらいからは精査しましてなくしてしていたかと思うのですけれども、そこはさっき施設整備担当課長からもありましたが、そこは誤解を生んだところがあったのかなと思っております。
委員	検討としては非常に不愉快です。前回なくしたときに何の説明もなかったですか。もしそうであるのであれば。なぜゆえにベランダをなくしたという説明は前回なかったですよ。 拝見して、先生方はこの学校が教育的にどう使われるかというところの検討に入っていらして、そういう視点で見ているのです。私たちもそういう形で、こういうものがあるから教育がとても豊かになるなと思ってこの資料を拝見したときに疑問に思うということは、前回その説明はなかったということですよね。もし前回のときにこれが外されていたとするのであれば。
教育施設計画 推進担当係長	前回につきましては、ご質問に答えるという形でご説明はさせていただいたところでございます。
委員	私の理解が足りないということですね。

教育施設計画 推進担当係長	最初に説明してから質疑に移ったのではなくて、質疑の中で委員からご指摘を頂いて、その旨説明をさせていただきました。順番が逆になってしまって申し訳なかったのですけれども、前回はそういう形で進んだということでございます。
委員	ということは、残っていないということは、あまりそういう意味では説明不足だったと私は捉えてよろしいですね。
教育施設計画 推進担当係長	申し訳ありません。私どもの説明不足だと思います。
委員	分かりました。
進行役	ほか、ご質問ございませんか。
委員	<p>今のバルコニーのところとも関係がありますが、担任として授業をしているときとかに窓はすごく気を遣うところで、何に気を遣うかというと、先ほども転落防止というのがありましたけれども、窓から誤って子どもたちが落ちてしまうことは絶対あってはいけないということで、すごく気をつけてやっていました。杉並区は残念ながらそういった転落して児童が亡くなってしまったという本当に悲惨な事故も経験していますので、とにかく子どもたちの安全は最優先に考えなければいけない。</p> <p>その場合どうしたらしいかというところを検討することがあるのかなと。もしそれを今みたいに、いろいろなことを検討していただいた上で削減したとおっしゃったのですが、それが本当に子どもたちの安全とか安心にとって必要だったのかを我々は考えなければいけないと改めて思いました。</p> <p>その判断が本当に正しかったのかどうかということを、もう一回考える、すごく大事なきっかけになったのではないかと思います。そういう面も踏まえてご検討いただけすると、授業をしている、子どもたちの命を預かっている立場の者としてはすごくおろそかにしてはいけない視点だと思いました。</p> <p>以上です。</p>
学校整備課長	ありがとうございます。先ほど委員からもございました吹き抜けの部分も含めて安全対策は非常に不可欠なところかと思いますので、今後設計の中でそういった対策はしっかりとやっていきたいと思っております。
進行役	ほかにございますか。 委員、どうぞ。
委員	2点ございます。先ほど委員が吹き抜けはあまりお好きではないよう

	<p>な言い方でしたけれども、私が見学して回ったり高円寺学園を見た感じでは、吹き抜けが1つあると非常に開放感があつて明るいという印象がございます。僕はぜひ吹き抜けは入れていただいたほうがいいだろうというのが1点でございます。</p> <p>もう1点は何度か申し上げていますが、屋上のプールです。要は完全冷暖房の年間通して使えるようなプールではないので、これを5階に持っていくのが防災上の水の確保ということはちょっと置きまして、年間どのぐらい使えるのだろうということを考えると、僕は意見書をそちらにも出しましたけれども、新聞でも他の自治体で学校プールをやめて他の民間のプール施設を使うという方向があちこちで出てきているということなので、もしこのプールをなくすと建設費が相当安くなるのです。上に水という重たい物を置くというのがなくなりますから。そういう点も含めてこういったことを真剣に考えていらっしゃるのかどうかを疑問として申し上げます。</p>
学校整備課長	<p>ありがとうございます。今プールについては本当に夏の暑さでなかなか使えないのではないかということも含めて様々に新聞でも報道されているところです。</p> <p>我々も検討しております、例えば先ほどおっしゃられた民間の屋内プールを使えばいいのかなというところもございます。そういった取組も他自治体では広がっています。</p> <p>杉並区でも7か所くらいの民間プールはあるのですけれども、大人向け、会員向けのサービスが行われていて、なかなか学校の受入れは難しいと、具体的にヒアリングをしているところで、そうしたときにどういう形がいいのかというところは、我々も今検討しています。</p> <p>ただ、小学校については水泳授業の実技は必修でありますので、それをどのようにやっていくのかといったときに、暑さ対策は今回屋上に置きますが、ルーバー等で日陰をしっかり回して、暑さ対策は必須かなと思いますが、こういった中では必要な施設として造らざるを得ないのかなと今考えて、こういう設計となっているということでございます。</p>
進行役	<p>ほかにございますか。</p> <p>委員、どうぞ。</p>
委員	<p>少し前の議論でセキュリティラインの話があったのですけれども、赤いラインで「ここまで入れますよ」という線が示されているのですが、普通にドアではないところにも線が引いてありますよね。運用上はどうされるのですか。どうやって仕切るのですか。</p>

	<p>入ろうと思う人は鍵がかかっていないところに、仮に何かひもみたいなものが渡っていたとしても、無視して入ってくるではないですか。だとすると、一体どうやってセキュリティラインということをするのかというのが1つ目の質問です。</p> <p>それから、もう1つは大分形になってきたのでちょっとと言わせていただきたいのですが、僕は環境工学が専門なので、今回の建物もZEBを目指して造るということになっているのですが、当然杉一ということでは杉並のモデルとなるということを考えれば、見学者も来るだろうし、「これがこういう役割をしています」みたいなことをいろいろ説明しなければいけない。だとすると、そういう見学みたいなこともありますだろうし、子どもに対する教材として何か使っていく、みたいなことも考えた上で少しデザインであるとか動線みたいなものを考えていただけるといいなということです。</p> <p>それから、先ほどのバルコニーの議論に戻るのですけれども、北側について言えば「そんなにひさし要りますか」という話だし、南側について言えば、冬至の日影のラインは書かれているのですけれども、夏の暑いラインに病院の影がどれぐらい来るのかということを示していただいて、夏には必要ですよねという話で、このひさしがついているのかどうか。病院は結構高い建物のはずですよね。そうしたら、「ひさし要りますか」みたいな話もあるかもしれないで、そうすると、もう少しコストも削減できるので、別にところにも回すとか、そういうことも可能なのではないかと。多分RCのひさしがキャンチで出ている感じでデザインされていますよね。なので、もう少し必要であればライトに造るとか、そういうようなこともできるのではないかという僕の意見です。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。</p> <p>事務局からありますか。日総建さん。</p>
日総建	<p>セキュリティラインについては、ひもだと心もとないので、しっかりとした管理用扉をつけて分けるつもりでございます。</p> <p>それから、庇の話につきましては、ちょうど今いろいろシミュレーションをやっているのですけれども、病院の影が夏だと、割と高度が高いので小学校までからなくて、特別教室の緑色のところが、1時とか2</p>

	<p>時ぐらいにちょうど高い位置で真っすぐ入ってくるので、庇と縦ルーバーでしっかり遮るところです。</p> <p>北についても、まちかど広場に大きな陰が欲しいという話もあったので、そこも考慮して位置を決めています。</p> <p>それから、建物自体が教材になるようなというのはぜひ私も考えたいと思っています。今シミュレーションとかを今やっているのですけれども、風が抜けていくとか、パッシブなのですけれども、そういったところを考えて、それをサインとかで、この建物がどういった環境工学の技術によって成り立っているのかというのを見せていくような、小学校のうちから仕込んでいきたいなと私としては思っております。</p> <p>以上です。</p>
教育施設計画 推進担当係長	何を目指すのですか。
日総建	Z E B R e a d y です。まず、エネルギーを削減するというところです。
委員	ありがとうございました。
進行役	委員、どうぞ。
委員	委員と言いうつむりはないので。桃五小学校を御覧になったことはありますか。
委員	桃五は行っていません。
委員	<p>あそこは早いうちから真ん中に吹き抜けを造っています。ただ、そのときに、私はコーディネーターで参加させていただいたときに、先生方がそこの対応にすごく困っていたのです。だから私が好きだ、嫌いだということではなくて、子どもたちにとって、先生たちにとっていかがかなと思って発言していますので、委員、そこは私が好き、嫌いではないですから。</p> <p>桃五は先生も大変困っていらっしゃるし、子どもたちも結局あそこを何にも使えないでチェーンか何かで巻かれているという状況を見ていたので、そうなるのであれば、なにもあそこに吹き抜けがある必要がないなと思っての発言ですから、そのようにご理解ください。</p>
進行役	<p>皆様、よろしいでしょうか。</p> <p>委員、どうぞ。</p>
委員	23 ページの断面図で地下に「ピット」というものがあります。その横に「消火水槽」とか「雑用水槽」というのもあって、「ピット」と書かれた部分の使用目的はどんなことを考えられているのでしょうか。

日総建	まず、ピットですけれども、構造耐力的に今回は地盤改良をするので、それで建物の下にフラットな盤面が欲しいというところで、まず空間ができてきて、その空間の一部を利用して雨水貯留槽ですとか雑排水槽ですか、建物の機能上必要な空間を造るという目的で用意しています。
委員	「ピット」と書かれている部分の目的は、取りあえず今はないということですか。
日総建	あくまでも部分的に使うということです。まずは構造的に盤面を造つて、できた空間を建物の機能上必要なところを使っていくということです。あと、ピットの空間があると、水が来たときに1階の床が湿っぽくならないというか、カラカラになるという効果もあります。防湿という意味です。
進行役	今回の最後の改築懇談会になりますので、委員の皆様一人一人からお話を頂いていきたいと思っています。 先生方は最後に頂きたいと思います。 では、委員からどうぞ。
委員	今日が最後ということで、いろいろなことを言った気がするのですけれども、私は学校というものは先生と子どものためにあると思っておりますので、そこに支障があっては困ると思っての発言とご理解ください。 それこそ教育施設計画推進担当係長さんとか日総建さんは頻繁に学校に来てくださったことはとてもありがたく思っています。ただ、実際に朝から夕方までいてくださったわけではないので、いろいろな子どもたちが活動しているところはちょっとご理解いただいていないところもあったかなとは思っております。 でも、あのような形で、建築の方がずっと学校に来て、いろいろな活動を見てくださることは今までなかったと伺っておりますので、大変ありがとうございます。それはこの設計に反映していると思うのですが、今言ったように朝から夕方までのことになったときに、いろいろなところに支障があるなみたいなことが見受けられるところがありましたので、発言させていただきました。 私たち地域の人間として、学校を守らなくてはいけないです。子どもの安全と、あと先生方がどのような形で子どもたちによりよい教育をしてくださるかというところに関与している地域だと思っておりますので、いろいろなことを言わせていただきました。 またいろいろなところを考慮して、またお考えいただけるというお返

	事を頂いたと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。
進行役	委員。
委員	<p>ありがとうございました。私もこの場でいろいろなことを申し上げました。私がこうあったらいいなと思うこと、私がイメージすること、考えることが100%実現できるというわけでもないので、今日出た意見も含めて、この先もこれでコンクリートで決まったということではないわけですから、よりよいものにしていっていただければなと思います。</p> <p>最後ですけれども、質問があって、この懇談会の終了後に河北病院による説明があります。区の考え方方がよく分からなくて、どうしてこの懇談会の中でやらないのか。</p> <p>前回もご説明が若干ありましたように、三者協定があって、そこではいろいろなことが決められています。解体工事にしろ、土地をきれいにしろ、三者協議においても明記されています。区の考え方方は河北に伝えてありますとおっしゃっておられました。</p> <p>同時に、三者協定は区、具体的には区長ですけれども、区がリーダーシップの一端を担ってつくり上げられたものであって、杉並区民にとって、区も同時に十分な説明をしていく責務が当然あって、区議会でもいろいろな説明があった上で、関係法令も含めて承認されて今の計画が進んでいるわけです。</p> <p>その一部がその協定どおりに進めることができないかもしれないということですけれども、この懇談会の場ではなくて、終わってからやりますと。区の方々は退席されるのでしょうか。</p> <p>つまり、区は懇談会後に河北が住民に対して、あるいは懇談会の委員に対して説明したことについては関知しませんと、そういう立場なのか、もちろん河北の考え方を区も受け入れているわけではないので、仮に懇談会の場で発言されたことというのは記録に残されるわけです。住民にも開示されるわけですね。我々の発言も含めて、議事録として残るわけです。では、懇談会が終わった後に行われた話し合いはどこで記録され、その発言にはどのような説明責任が伴うのですか。</p> <p>単なる懇談会終了後に出た話というのは、極端な言い方でいいか分かれませんけれども、飲み屋で出た会話とどこが違うのですか。そうではなくて、きっと懇談会というこの場で、河北にも説明をしてほしいと思います。河北も根拠があって言い分があって説明をしたいということでしょう。であれば、きちんと懇談会という場で説明をして、我々も質問なり疑問点があるかもしれません。当然のことながら委員という責任</p>

	<p>の下で発言もして、質問もするわけです。</p> <p>懇談会が今後も続くのであれば、前回の、説明会でこういう話が出たのですけれどもと言って、それを懇談会の場に持ち上げて、それで区の考え方も含めて議論を深めていくということは可能ですが、懇談会は今日で最後ですよね。</p> <p>にもかかわらず、懇談会が終わった後の場でやろうという区の考え方、スタンスが、正直言うと、既に腰が引けている様にも受け取れます。</p> <p>区もこのことについては、つまりこれは私が何回もこの場で申し上げましたけれども、立派な計画ができつつありますけれども、この立派な建物をきちんと建てる土台の土地がちゃんとした土地が用意できるのですか、どうなのですか、ということはとても大事なわけです。何回もこの場で申し上げました。</p> <p>そういう意味で懇談会が終わってからやりますという考え方について説明をお聞きしたいという質問です。</p>
進行役	事業調整担当課長、どうぞ。
事業調整担当 課長	<p>私から説明させていただきます。</p> <p>まず、改築懇談会の中で解体の件について触れなかつたことにつきましては、あくまでも改築検討懇談会については、いわゆる建物を今回新しく造る内容に関してのお話だと我々としては認識しているというところで、改築懇談会の中で河北病院の話を盛り込まなかつたというが正直なところでございます。</p> <p>河北病院の説明を、この後やっていただくのですけれども、一応形的には我々も全員いますし、会議体として終わった後にやるという手法を採っただけであって、委員の方と河北病院の方だけでお話を聞いてということでは全くないということはご理解いただきたいと思っております。</p> <p>当然今日いろいろなご意見が出るかと思いますけれども、それは区としても当然受け止めますし、この間、区として説明してきましたように、全撤去してほしいという思いは今も変わっておりませんし、それで我々は今協議を進めているところでございますので、まず第一歩として河北が今どう考えているかというのを皆さんにも共有したいという意図からこういう場を設けさせていただくに至ったというところでございます。</p>
委員	長くなつてはいけないので。私はこの場でも申し上げましたけれども、言ってみれば、これは上物を建てるのを検討する場であつて、土地

	<p>を検討する場ではなかったからとおっしゃいましたけれども、この場で何回も申し上げましたけれども、ここは低い土地で、つまり土地の中に貯水槽を造るのか造らないのかということもとても大事なことという意味で申し上げました。そういう意味で、上物を建てるのを検討するについて、その土台の土地は関係ないということではないのではないかと思うのです。</p> <p>もう 1 つ、私もこういう絡みのことは長く仕事でも携わってきましたけれども、オフィシャルな会議の場で発言された事柄と、そうでない事柄、とりわけ行政に関する事柄、国の政治もそうですよ。国会のきちんとした本会議で発言された内容なのか、あるいは委員会の中で発言された内容なのか。そういうオフィシャルな場で発言されたことについては責任を問われることもあります。しゃべるほうも質問するほうも、そういう位置づけで議論が交わされているわけです。</p> <p>ここは国会とは違う場ですけれども、行政が設けたオーソライズされた場です。位置づけが曖昧な場で、どのような内容が発言されても、極端に言えばそれについて責任を取る必要がなくなってしまうのです。なので、私の希望は、こういうオフィシャルな場できちんとやってほしかったと。</p> <p>いずれにしても、この問題は非常に大きな問題で、資材高騰でいろいろな公共事業が延期されているという情報もある中で、今、河北が多分この後に説明するであろう内容は、もしかしたらもっと遅れたりとか、いろいろなことが起こる可能性だってあるわけです。そういうことについて、区も行政も区の住民についてもそうですし、杉一の関係者に対しても、この後も十分な説明をしてほしいと。それも今申し上げたような、きちんとした場で説明をしていくことが大事とお願いしておきます。</p> <p>すみません、長くなりました。</p>
進行役	委員、どうぞ。
委員	<p>委員です。出席回数が少なくて申しありませんでした。</p> <p>ただ、参加させていただいて、今の建物の技術だったりとか考え方だったりとか、自分が知らないことをいろいろな方からお話を伺ったりとか、自分にない視点をほかの委員から頂いたりとか、勉強になったと思います。ありがとうございましたというところと、河北さんのこの後の話し合いの位置づけが私も何なのだろうなと思うところは正直あります。</p> <p>ただ、一方で私自身も個人的な話で言えば病院で働いている側で、病</p>

	<p>院等の経営、または建物の老朽化でいろいろ財政的に厳しいという立場で働いているので相当しんどいのだろうなというのは個人的に思うところもあります。</p> <p>ただ、杉並区阿佐谷で子どもが杉一小に通っていて、そこに住んでいる地域住民としては、そういうふうに最初するという約束であったのであれば、見通しが甘かったとか、そういうようなことの総括とかをしなければいけないでしょうし、今後区として実際問題どうしていくのか。お金がないからできませんと、ずるずると遅れて、なし崩しで今の場所に学校が建ち続けて、河北の土地がなくなってそのまま手つかずで残るというのは最悪なので、それはないようにぜひお願ひしたいと思います。ありがとうございました。</p>
進行役	委員、どうぞ。
委員	<p>初めての経験でこういう懇談会に出させていただきましたけれども、1つの学校づくりでもいろいろな意見があって、いろいろな検討がなされるというのはよく分かりました。</p> <p>それが正解で、それがよくないというのは、なかなか私自身何とも申し上げられない部分はあるのですけれども、当初の案から見ても相当詰められたいい内容になってきたのではないかなという感じはあります。</p> <p>もうちょっと検討すべき点はあるかと思いますけれども、ぜひ今後、それも早い時期の建て替えという方向に進められるように。先ほどいろいろ出ていますが、河北さんの後処理というのですか、地盤の改良その他についてはしっかりした対応を取っていただきたいと思います。</p>
進行役	委員、お願ひします。
委員	<p>北三丁目の委員と申します。今子どもに携わっていないので、町会として杉一の子どもたちのために皆さん十何回も集まって一生懸命考えてくださったということにとても感動しております。</p> <p>10年ぐらい前からのお話がありましたが、その間に社会的な状況が変わって、今物価がものすごく上がって、いろいろな工事が延期にされていることもあります。</p> <p>それと、2～3日前に新聞の折込みに入っていたのですが、隈研吾さんが建てる学校が2年後に出来上がるということで、チラッと見たら、これから杉一かしらと、それ以上に立派なのですが、建物が人間を育てるためにも環境がかなり重要視されるということで、今、障害を持っている、障害ということではないのですが、いろいろな人がいますが、外国の教育も取り入れて、そういう新しい教育に向かっているのだなど</p>

	いうことが分かって、なるべくなら早めに杉一を建ててくださらないと、新しい学校を見ることができなくなってしまうと思っております。以上です。
進行役	委員、お願ひいたします。
委員	<p>北一丁目の委員です。何回かお休みさせていただいて、あまり意見もなかったのですけれども、こういう懇談会が 11 回、いろいろな方の意見がありました。それで、区での設計も大変だと思います。こういう懇談会は、ほかの建物のときもやっているかと思いますけれども、なかなか細かいことまで、教室とかいろいろ出ていますけれども、携わっている先生とか支援本部の方とかはみんなでよくなるようにということでお話が出てきていると思います。</p> <p>ですから、これから杉一小学校が新しくなるのですけれども、本当にこれだけの、区のほうもそうですけれども、皆さんで考えた、どういう建物になるかは本当に何年か後だと思いますけれども、すばらしい学校が建てられると思います。</p> <p>それと、この後、河北の説明会という話が出たのですけれども、先週周りの解体に関係あるお店とか住宅の人と、私のところに来ましたけれども、「やりますから」というビラを配って、実際に 29 日にやったのです。今思えば改築懇談会は当然建物だけではないので、下の土地も言われているように、いろいろな心配ありました。検査はこれからやるからという話ではなくて、検査は皆終わっているのです。この後やると思うのですけれども。全部大丈夫だという感じなのです。</p> <p>それなら、こういうところに来て、そういう話を前もってしていただければもっと、それは河北さんと業者さんの話だと思うのですけれども、でも、区が絡んでいるのです。今回この後にやるということはちょっとおかしいなと思ったのです。そういう感じです。</p> <p>以上です、ありがとうございました。</p>
進行役	委員、お願ひします。
委員	<p>私は阿佐谷南の杉町連の阿佐谷地区代表としてこの会に出席させてもらいました。</p> <p>初めの頃、私は南の産業商工会館のところにいるのですけれども、なぜ私がこれに絡むのかなと思ったときに、改めて見たら、阿佐谷南三丁目町会の地区代表として呼ばれていたのです。</p> <p>杉一小学校さんは子どもの頃から姿を見ています。今日に至るまで図面を見たりして皆さんそれぞれの意見を聞いていましたけれども、僕は</p>

	<p>「今さらそんなこと」というのを幾つか感じたことがあるのです。</p> <p>そのことも今日最終的に話がまとまっているようですけれども、細かいことを意見しても、人の揚げ足を取るような感じであまり話したくないのですけれども、ほぼ皆さんが要望していることが行政に話が伝ったと今日の資料を見せてもらっているのですけれども、欲をかいたらきりがないし、予算も都合もあるだろうし、敷地の面積、その点も含めましたら、この青写真で進めていただければなと思います。</p> <p>完成した姿を自分の目で確認したいくらい年は取てしまっているものですから。皆さんの意見を総合していいものを持つていただければなと思っております。</p> <p>以上です。</p>
進行役	委員、どうぞ。
委員	<p>まずは詳細に検討いただきまして、本当にありがとうございます。</p> <p>私もこの懇談会でジュニアバンドの保護者だったりとか野球部の保護者だったりとか、あとは、おやじの会の代表もやっておりますので、その観点でいろいろ意見させていただいて、それを取り込んでいただいた部分も多くあります、ありがとうございます。</p> <p>今回最後ということですので、そういった特別な事情のない、一般的な保護者がみんな共通に思うような話ということで話をさせていただきます。</p> <p>懇談会の最初に出席させていただいたときに言ったことですが、子どもの安心・安全というところを保護者は一番大切に思っています。今日も避難経路の話とか不審者の話がありました。その辺は保護者としては一番気にしております。これからも設計を進めていくに当たって、いろいろな制約条件でいろいろ変えざるを得ない部分があると思うのですけれども、その部分が決して置き去りにならないようにということをお願いしたいと思います。</p> <p>私からは以上です。</p>
進行役	委員、どうぞ。
委員	<p>皆さん、ありがとうございました。今、委員が言われたように、毎日子どもたちが目の前にいる教育に携わる者としては、本当に安全に安心して子どもたちが笑顔で通える学校をつくりたいという思いで参加させていただいて、皆さんは本当に子どもたちのために一生懸命考えてくださっているというのを改めて感じて、子どもたちは幸せだなと思っています。</p>

	<p>まだこれからも完成まで私にできることがあったら、これからも100%全力を尽くしていきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。ありがとうございました。</p>
進行役	<p>杉一の校長です。ご縁があってこの期間に校長に置いていただいています。C S、保護者、町会、地域の皆様の貴重な時間をお使いいただいて杉一小の未来のためにたくさんのご意見を頂いたこと、とても感謝しています。皆様がここでご発言いただいたこと、ご心配になったこと、これからも未来に向かって思われていること、本当にすてきだな、ありがたいなと思っています。全てのことは議事録にきちんと残されていくので、どうぞご安心いただきたいと思っています。</p> <p>そして、区役所の方々にはこの限られた敷地面積の中で安全を確保しつつ様々なお立場の方々のご意見・ご要望に応えていくというのは大変な作業がここから先あるかと思います。ただ、決まったことである、こうしてきたのがこれまでどおりである、というふうに従来のものをなぞるのではなく、新しいものをつくっていく、新しいことを取り入れていくというふうに柔軟にご対応いただけだと大変ありがたいと思っています。</p> <p>子どもたち、地域の方々が「新しい校舎ができてよかったです」と喜び合える、そういう未来の学び舎をつくっていっていただければと思います。そして、いろいろなことがこれからも検討事項、議論に上がってくるかと思います。どうぞ示していただいたこの資料の 12 ページ、杉並第一小学校改築基本方針「子どもたちが輝き、地域とともに学びを創造するオンリー 1 があふれる学びのプラットフォーム杉一」。そしてビジョンが 3 つ示されております。ここへ戻りながらこれが本当にこの実現にとってよいのかどうか検討していただければと思います。</p> <p>この懇談会は本日が最終です。キャッチボールはここで終わります。ボールに区役所に渡されました。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>では、委員、お願ひいたします。</p>
委員	<p>あまり時間もないですし、加えることはそんなにないのですけれども、いろいろな懇談会に出ておりますけれども、こんなに緊張感のある懇談会はなかなかないのではないかと思います。</p> <p>でも、それは今の小学校が本当にいろいろな方々がプロとして参加されて運営して、熱い思いを持って学校の運営を今進行中、まさにオングーイングで携われているので、その分この懇談会も厳しい話もありまし</p>

	<p>たし、非常に内容的にもレベルの高い指摘が多くありました。</p> <p>現在出ている内容としては、とてもレベルが高い。日本のパブリックな教育水準は世界一だと思うのですけれども、建物としてもそういった中身に見合ったレベルの内容になってきているのではないかと思います。基本設計ですので、まだこれから実施設計があります。これから魂が入る段階になるのではないかと思います。</p> <p>図面をこうやって眺めてみましても、例えばまちかど広場と多目的室が隣接しているので、これを一体的に、もっとオープンにつながって運営できるといいよねとか。たまたまマンホールトイレがあるので、非常にこのマンホールトイレに行列したら、一体どこに行列をつくるのかとか、細かい話がいっぱい、多分実設計のところには出てきますし、先ほどセキュリティラインの話もサッシみたいなものを造るという話でしたけれども、そういうものが入ってくると全然イメージが変わってきますから、そういうものを一つ一つ丁寧に解決していくことでさらに、世界一とは言いませんけれども、最高水準の校舎になり得る可能性が現時点ではありますので、ぜひ頑張ってほしいと思います。</p>
進行役	ありがとうございます。委員、お願ひします。
委員	<p>皆様、ご苦労さまでした。最初の段階から比べて設計としては、かなりブラッシュアップされてきたとは思います。</p> <p>ただ、23 ページで今日初めてエレベーションが出てきたのですけれども、一番最初ぐらいに私が申し上げたと思うのですけれども、日本の学校建築は外観を見て、どこの学校か分からないという、そういうものであってほしくないということを申し上げたと思いますけれども、このエレベーションを見ると、どことも同じという感じがします。</p> <p>これについてはちょっと専門的なことを言いますと、戦後すぐの頃、建築基準法ができたときに、自然光で照明を取らなければいけないということで、床面積の 5 分の 1 以上の窓がないといけないということだったのです。私が学生のときもそうでした。</p> <p>卒業してしばらくたって、「やっぱりこんなに要らないよね」と言って 7 分の 1 まで緩和されて、現在では照明を工夫すれば 10 分の 1 まで減らしていいということになっています。この開口率が幾つになっているかを知りたいのですが。</p> <p>減らせば建設費も多分減るし、エネルギー的にもよくなるし、さらに外壁のデザインをすることができると思います。今、設計者がうなづいていらっしゃいますけれども、それをこれからぜひともやっていただき</p>

	<p>たいと思います。</p> <p>それと、委員から昨今建設費が非常に上昇しているということは知ておりますというお話がありましたけれども、実態としては、多分想像されている以上に建設費が高騰しています。特に設備関係の建設費がものすごく上がっていて、尋常ではない上がり方をしていて、多分区役所の方々はこれで設計が終わって入札にかけて不調になることを極めて恐れていらっしゃる。その中でできるだけ設計段階で建設費用を落とそうとせざるを得ない状況だと思います。</p> <p>ただ、私、昨日ヨーロッパから帰ってきたのですけれども、パリとオランダに行って設計者に最新の建設を見せてもらって、いろいろ話を聞いてきたのですけれども、ヨーロッパでも5年前の設計だったらこれはできただけども、今だったら絶対にできないという形でヨーロッパでもとんでもない建設費用が上昇しているのです。これはなぜなのか分からぬのですけれども、なぜなのでしょうね。本当に物価も全部高騰していますけれども、それ以上に世界的に建設費が高騰している。</p> <p>その中で本当にいろいろ、委員さんも言われたかな、各地方自治体でも本当に困っているのです。その中でほかの自治体に比べれば杉並区はまだ財政的な余裕があるのではないかと僕は勝手に思っているのですけれども。地方の自治体に比べると。なので、多分、区役所の皆さんは大変心配して、今日厳しい意見がたくさん出ましたけれども、それ以上にそのことを心配されていると僕は思います。</p> <p>ただ、さっき申し上げたように、少し予算をほかの自治体に比べて上げていただいて、多分これは建設に対して文科省の補助金も入るのですよね。文科省はそういうものに対応して、少し上げようかと思っているかもしれませんけれども、その動きは絶対に遅いのです。これは国交省もそうなのですけれども、現実の建設費の高騰に全然追いつかない形でしか上がってきません。補助金とかそういうこともあります。</p> <p>なので、ぜひとも杉並区は、これは区長さんにお願いするよりしようがないのかもしれませんけれども、予算面で頑張っていただきたいと思います。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>先生、ありがとうございました。</p> <p>それでは、以上をもちまして、杉並区杉並第一小学校改築検討懇談会の議題が全て終了いたしました。この後は学校整備・支援担当部長へお引き継ぎいたします。皆様、ありがとうございました。</p>

学校整備・支援担当部長	<p>それでは、懇談会が今回をもちまして終了ということでお話がありましたが、私からも、改めて全 11 回、ご議論いただきまして、本当にありがとうございました。</p> <p>本日も様々な意見を頂きまして、我々も引き続き考えなければいけないことがあるのかなと思っております。</p> <p>ただ、設計案がある程度整理される中で区切りをつけさせていただいて、次の段階に進めさせていただければと思っているところもあります。</p> <p>皆様から頂いたご意見は真摯に受け止めさせていただいて、今後の設計、それから工事に生かしていきたいと思っております。</p> <p>本日もありましたけれども、子どもたち、それから一緒にいる教職員の方を第一に考えるとともに、再三出てきた安心・安全といったところをしっかりと守っていく必要があると思っております。さらに、地域のコミュニティも大切にして今後の取組を進めていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願ひします。11 回に及ぶ懇談会、どうもありがとうございました。</p> <p>今後ともまたご意見等を伺う機会、またこちらから出来上がったものを皆さんにお示ししていく機会があるかと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。これまで、どうもありがとうございました。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>それでは、事務局からお知らせをいたします。</p> <p>ご案内しましたとおり、続きまして、本会場で、河北医療財団から解体工事についての説明会を開催いたします。</p> <p>若干机の配置等を変えますので、5 分ほどお時間を頂戴できればと思います。</p> <p>また、校長先生と副校長先生は新学期明け早々で業務多忙でござりますので、これでご退席されます。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。</p>